

大崎市は宮城県の北西部に位置し、
まちの中央を流れる江合川と鳴瀬川の下流域には
広大で肥沃な米どころが広がり、
奥羽山脈に抱かれた山間の上流域には、
9種類もの泉質をもち、5ヶ所の温泉地からなる
「鳴子温泉郷」や、紅葉の景勝地「鳴子峡」があります。

「Present Tree in みやぎ大崎」では、
鳴子温泉郷に位置する江合川の水源近くに、
伝統工芸品「鳴子こけし」の材料となるミズキをはじめ、
地元植生の広葉樹の森をつくります。
この水源の森づくりは、上流域の鳴子温泉郷のみならず、
その豊かな水で米づくりを続ける下流域の人びとに恩恵をもたらします。

また、田尻地区にあるラムサール湿地条約認定の
「蕪栗沼・周辺水田」で越冬するマガンや白鳥など
様々な生き物のいのちをつなぎ、人と生き物の共生を目指します。



ヤマザクラ
野生の桜の代表樹種で、
里山に春の訪れを告げます。
秋には紅葉を楽しめます。

ミズナラ
薪炭やキノコ用原木などに
適しています。大木になり、
葉はややくすんだ赤に
色づきます。

ミズキ
早春に枝を切ると、樹液が
滴り落ちることから「水木」とされる。
伝統工芸品「鳴子こけし」の
材料となります。

イタヤカエデ
モミジの仲間の代表種で、
開葉時や落葉近くの
葉の色変わりに
風情があります。

植栽地

鳴子峡



大切な人へ、そして大切な地球へ。

Present Tree in みやぎ大崎 www.presenttree.jp

企画・運営: 認定NPO法人 環境リレーションズ研究所 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-27-4 大手町1・ビル8階 TEL 03-5283-8143
FAX 03-3296-8656 E-mail: ptmail@presenttree.jp 森づくり協賛先: 大崎市・大崎森林組合

公式サイト



森の育む水が、 おいしいお米をつくる。

宮城県大崎市。
山間部の鳴子温泉郷は、千年の歴史を刻む湯の里です。

一方、平野部の田尻地区では近年
渡り鳥と農業の共生を図る「ふゆみずたんぼ」による
米作りが行われています。

私たちは、鳴子温泉郷に位置する江合川の水源近くに
広葉樹の森をつくり、下流の米どころを潤す水を育みます。
上流の森を育てることで、下流の米づくりと
多様な生物の共存を支えるプロジェクトです。

Present Tree in みやぎ大崎

